

第3回 親&子どものサポートを考える会 講演会

# 子どもの成長を支えるために

～さまざまなサインのとらえかた～



内容：子どもが示す様々な言動や状態の中で、学校や地域において特に「対処に困る」「理解が困難」とされる現象に着目し、どのように理解すればよいか？ **子どもの示す様々な言動や状態を支援の必要性を示すサインとしてキャッチするとらえ方**について、スクールカウンセラーの立場からわかりやすくお伝えします。

北川睦先生：臨床心理士・家族心理士。三重県スクールカウンセラー・愛知淑徳大学非常勤講師。子ども・家族の支援を軸にした、学校および地域での心理臨床活動を展開。教育・福祉・医療連携による支援体制作りに参画。

日 時:平成 24 年 2 月 12 日 (日)

13:00 ～ 開場

13:30 ～ 16:00 講演&質疑

場 所:三重大学医学部 臨床第3講義室

参加費:無料

主 催:親&子どものサポートを考える会

後 援:三重県、三重県教育委員会、津市教育委員会、三重大学、ZTV  
NHK 津放送局、三重エフエム放送(株)、三重テレビ放送

問 合 せ 先:三重大学医学部看護学科 助教:土田 幸子

TEL:059-231-5260 Mail:sachiko@nurse.medic.mie-u.ac.jp

## 《講師の紹介》

北川 睦 先生

臨床心理士・家族心理士。三重県北勢エリアを中心として、教育・福祉・医療の連携を図りながら、子ども・家族の支援を軸とした心理臨床活動を展開。愛知淑徳大学健康医療科学部非常勤講師、三重県スクールカウンセラー、ささがわ通り心・身クリニック児童精神科外来担当心理士、木曾岬町こども相談センター嘱託心理士として勤務。児童虐待およびDV防止ネットワーク会議（CAP きそさき）のスーパーバイザーの一人として、四日市市早期支援ネットワーク（YESnet：全国に先駆けての市教育委員会・市保健所・医療機関の密な連携による支援の取り組み）のメンバーとして、地域支援活動にも従事。

\*当日は、北川先生のご講演の後、第2部として、子どもの示すサインと精神障がいとの関連を北川先生、児童精神科医、子どもの支援にかかわる本会スタッフが、参加者からの質疑に答える形で、子どもの示すサインと精神障がいの関連について答えるパネルディスカッションを計画しています。

## 《交通&会場案内》

1. 近鉄江戸橋駅より徒歩15分
2. 津駅前バス乗り場「4番」から三交バスで、「白塚駅前」、「三重病院」、「棕本」、「豊里ネオポリス」、「サイエンスシティ」、「三行」行きで「大学病院前」下車。  
もしくは、「大学病院行」で、「大学病院」下車。

\* 駐車場には限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用いただくよう、お願いいたします。

\* 当日は係員が誘導いたしますが、○印の建物です。



## 《参加申し込み》

当日参加も可能ですが、資料作成など準備の都合上、参加を予定されている方は、以下の内容をご連絡ください。ご協力、お願いいたします。（平成24年1月27日（金）まで）

連絡していただく内容：お名前（代表者のフルネーム）、参加人数、当日の参加方法（交通手段）

連絡先：ファックス番号：059-231-5260

メールアドレス：sachiko@nurse.medic.mie-u.ac.jp